

九州大学 先導物質化学研究所の高原淳教授が日本レオロジー学会賞を受賞

九州大学 先導物質化学研究所所長・九州大学 WPI I2CNER・JST ERATO 高原ソフト界面プロジェクト研究総括の高原淳博士が、(一社)日本レオロジー学会の学会賞を受賞されました。なお、授賞式は、2013年5月16日開催の同学会通常総会・年会にて行われます。

受賞者氏名

高原 淳 (九州大学 先導物質化学研究所 教授)

業 績

ソフトマテリアルの界面ダイナミクスと力学的性質に関する研究

研究内容

従来の技術では困難であった有機・高分子材料の表面・界面のダイナミクスと力学物性評価の手法を確立し、表面に特異的な構造と物性を明らかにするとともに、ポリマーブラシを中心とするソフトソフトマテリアルの表面・界面の物性を量子ビームなどの手法を駆使して明らかにし、様々な表面物性の制御を可能なものとなりました。

受賞理由

上記新規評価手法の確立とそれを用いた有機・高分子材料の表面ナノ構造・物性の研究成果を活用して、表面・界面の性質が重要な各種機能材料の応用開発が可能となりました。